











ステージ 経過 月日	入院準備期		手術準備期		急性期	
	入院決定日	再来日	入院日	手術前日	手術当日(前)	手術当日(後)
					時 分 から手術を行います	
食事	制限はありません	制限はありません	※入院後より「大腸検査食」となります。 (腸管内の便貯留を減らす食事です)	・朝から欠食です(内服可) ・水分(白湯・水・お茶)は可。 	※当日 時まで水分可能です (白湯・水・お茶のみです) ※朝の内服の指示がある場合はスタッフが薬をお持ちします。 	
内服点滴	現在飲まれているお薬を確認しますのでお薬、またはお薬手帳を持ってきてください 		風邪をひかないようがい心がけましょう  ・寝る前に下剤(錠剤)を飲みます	【手術前日】 ・シャワー浴後、点滴が始まります ・昼14時に下剤(水薬)を飲みます ・寝る前に下剤(錠剤)を飲みます 	手術当日は… ① 点滴を行います ② 手術着に着替えます ③ 足に加圧装置を巻きます (深部静脈血栓予防の為) ④ 車椅子で手術室へ行きます (タワー棟2階) ※患者様が手術へ出られたのち、ご家族を集中治療室5階の待機室までご案内します。 ※術後は集中治療室へ行きますので一旦、病室ベットの空け渡しとなります。お荷物の引き上げをお願いいたします。コインロッカーの利用をお勧めします。 (タワー棟1階) ※集中治療室へ持参する分の荷物は、別にしておいてください。 当日、スタッフが集中治療室へ持って行きます。 ※詳細は別紙で説明しますので参照下さい。	手術後は…集中治療室(タワー棟5階)へ行きます。 ・点滴は継続して24時間行います。 ・酸素マスクや心電図をつけます ・手術室で、尿を出すための管を留置します。手術室で背中から痛み止めのチューブ(硬膜外麻酔)を入れてくることがあります ・手術後、お腹の中に溜まった排液を出すための管(ドレイン)が入ってくる可能性があります。 ・痛みがある時は痛み止めを使います ・熱がある時は解熱剤を使うこともあります
検査処置	手術前の検査がありますレントゲン(胸部・腹部)採血・心電図呼吸機能検査など ※グラグラする歯がありましたら、教えてください	必要時、手術前に追加の検査があります	随時、検温を行います 採血やレントゲンなど指示がある場合は随時お知らせいたします			お願い！！ 手術後、ご家族に手術についての説明を行います。手術終了まで、必ずお一人は集中治療室待合室で待機をお願いします。 
安静	制限はありません	制限はありません	制限はありません	制限はありません		術後は翌日までベッド上安静となります。 ※起き上がることは出来ませんが膝立てや寝返りなどは構いません。 ※尿を出すための管(尿管カテーテル)が留置されているので術後は自然流出となります。 (翌日には尿管カテーテルは抜きます) 
清潔	制限はありません	制限はありません	入浴 月曜日～土曜日 時 間 12:00～17:55	【手術前日】 ※臍の処置をします その後、シャワー浴をして下さい ※爪を切ったり、マニキュアを落として下さい	 注意！！ ※事前に、入れ歯・コンタクトレンズ・金具(指輪・眼鏡)、等は必ずはずしましょう	
説明指導	・入院までの生活についてお伺いします。 (緊急連絡先、生活習慣等) ・入院/手術についての説明があります。 (お渡しした書類は、入院当日に必ずご持参ください) ・次回再来日や検査の説明を行います。 ・障害者手帳/介護保険認定証などをお持ちの方は次回ご持参ください。 ・入院への不安についてもご相談ください。		看護師より・・・入院についての説明・手続きを行います ※手術関連の書類を確認させていただきます			
ご意見ご要望			入院の手続きを行います 保険証・診察カードを提出してください ※診察カードは退院時までお預かりします 何かご不明な点があればお尋ね下さい。	手術に必要な物 ※前開きの寝衣(アメニティの借用も可能です) 手術前日までにご準備下さい		

患者名【

様】









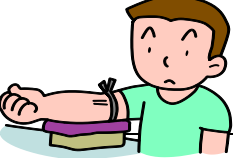
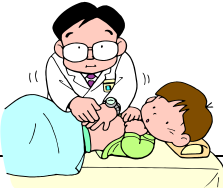

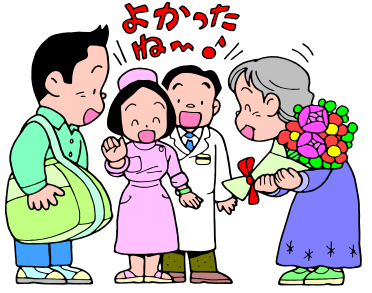




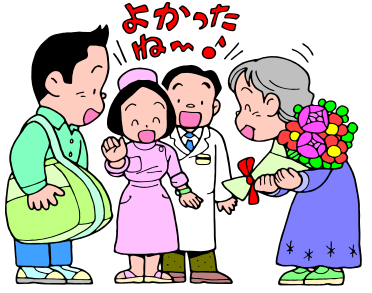

パス名：大腸切除術

(主治医

担当チーム

)

※状況により、検査・治療に変更が生じますのでご了承ください。

ステージ	回復期			退院準備期	退院
経過	術後1日目	術後2~3日目	術後4~7日目	術後8~13日目	術後14日目
月 日	/	/	~ /	/ ~ /	/ ~ /
食事	<p>※朝から水分を取ることができます</p>  <p>水分可</p>	<p>※食事のめやすとしては、術後2日目から開始します。術後の状況見ながら食事形態が変わっていきます。</p> <p>※食事形態によっては、スプーンが必要となりますのでご準備をお願いします</p>		<p>※術後の状況を見ながら主治医が退院許可を出します</p> 	<p>退院おめでとうございます。</p> <p>午前中退院のご準備をお済ませ下さい。 ※退院前日に医事担当者が請求書をお渡します。</p> 
内服 点滴	<p>点滴は引き続き継続して行います。食事が始まれば、点滴も減っていきます。痛みがある時は痛み止めを使います。熱がある時は解熱剤を使うこともあります。</p> 	<p>食事開始後、食事の摂取状況を見ながら、4日目まで点滴を行います。</p>			
処置	<p>酸素マスク(ICUで外します)、足の加圧装置をはずします。心電図モニターは病棟でも装着し、術後3日目に外します。</p> <p>随時、検温・状態観察を行っていきます。</p> 				<ol style="list-style-type: none"> 1階の入院会計で、お支払いをお済ませください。 病棟に入金報告書を提出してください。 診察カード・お薬をお渡します
検査	<p>随時、採血やレントゲンなどを行っていきます。</p>				
安静	<p>術後1日目には安静解除となります</p> <p>トイレまで歩く練習をします 少しずつ距離を伸ばしていきましょう。朝、足の加圧装置を外しストッキングをはきます。その後、尿の管を抜きますので、トイレまで歩く練習を行きましょう。初めの歩行時は、必ず看護師が付き添いますので、トイレに行きたくなったらナースコールを押して下さい。</p>	<p>制限はありません。少しずつ距離を伸ばしていきましょう。食堂まで歩けるようになればストッキングは不要になります。</p> 			<p>※入院生活についてのアンケートはご記入の上、食堂前のポスト(ご意見箱)へ投函をお願いします。</p> 
清潔	<p>術後1日目には、尿の管を抜きます。</p> <p>頑張ってトイレ歩行しましょう 身体を動かすことが術後回復に良い影響を与えます。</p> <p>入浴許可となるまで清拭を行います。</p> 		<p>医師の許可にて、シャワーが可能です。</p> 		
説明	 <p>水分・食事の開始後、腹痛や吐気などの症状があれば、お知らせください。</p>			<p>※退院までに・・・ 次回の外来受診のお知らせなどパンフレットをお渡します。 (退院療養計画書)</p>	
				計画説明日	計画説明者
				年 月 日	
				同意者ご署名	本人以外の場合は、患者様との関係